

講座 生きるチカラをささえるお手伝い

けいちょう
傾聴講座

三郷市・三郷市社会福祉協議会 共催

午前中は、講義形式で傾聴の目的、相手との向きあい方などの基礎を学びます。

午後は講義を踏まえ、話し手と聴き役、観察者に分かれ演習を行います。

ボランティア活動中のかたや町会・自治会で活動しているかたのご参加をお待ちしています(無料)

日時

11月17日 (受付 午前9時30分～)
午前10時～午後3時

場所

三郷市文化会館(早稲田5-4-1)

人数

30人(要申し込み、先着受付順)

日程

午前10時～午後0時

開会、オリエンテーション、講義

傾聴の意味と意義、基本的な心構え、聞くことと聴くの違い、聴く姿勢などについて学びます。

午後0時～午後0時45分

昼食、休憩

午後0時45分～午後1時

会場レイアウトの変更

午後1時～3時

講義、演習、閉会

傾聴のコツや話しやすい雰囲気づくり方、相づちやうなずき、質問の仕方を学び、参加者同士で体験します。

申込方法

電話、又はFAX、電子メールで 氏名、住所、電話番号、性別、年齢、所属と主な活動、申込動機をご連絡ください。



相手に寄り添い、話しを引き出すコツも学びます

講師紹介

NPO法人ホールファミリーケア協会

理事長 ^{すずききぬえ} 鈴木 絹英氏

平成11年、高齢者とその家族のための心のケアを行う福祉団体「NPO法人ホールファミリーケア協会」を設立。

日本で初めて、アメリカの「シニア・ピア・カウンセリング」を導入。

その理念を活動の原点としながら、高齢社会における新たな相互扶助活動である「(高齢者のための)傾聴ボランティア」活動の全国普及を目指して運動を展開中。

同時に、人との関わり方の基本である「傾聴的に関わる・聴く」活動の普及をめざし、運動を展開中。これまでの活動を認められ平成25年度内閣府大臣「エイジレス・ライフ」実践者として受章。

申し込み・問い合わせ

三郷市ボランティアセンター

【TEL】048-953-4191

【FAX】048-953-4192

【電子メール】mvc@misato-syakyo.or.jp

ボランティアみさと配布先 三郷市ボランティアセンター、公共施設以外でも配布しています!

【三郷駅周辺】

みさと書房(早稲田2-2-6)/亀有信用金庫三郷駅前支店(三郷2-20-1)カーブス
ワオシティ三郷(三郷1-3-1ワオシティ三郷2階)
川の郷福祉会(早稲田1-11-13)/早稲田児童センター(早稲田3-18-14)
地域活動支援センターパティオ(早稲田3-26-3ふれあい早稲田3階)
ワーカーズ・コレクティブ青いそら(早稲田5-4-1文化会館1階)

【幸房・谷中・谷口周辺】

特別養護老人ホーム小鳩園(中央4-8-4)/ドコモショップ三郷店(幸房131-1)
亀有信用金庫早稲田支店(谷口631-3)/三郷郵便局(谷中14-9)

【新和・栄周辺】

ひまわりの家(新和4-562-3)/工房風のうた(新和4-601)
埼玉みさと総合リハビリテーション病院(新和5-207)

【新三郷駅周辺】

みどりの風(半田1212-2)介護老人保健施設三郷ケアセンター(南蓮沼260-2)
みさとのおみせ ^{ミサキノイ} mi*akinai(彦成3-7-2-104)コンパス(駒形124)

【天神周辺】

イトーヨーカドー三郷店(天神2-22)

【戸ヶ崎周辺】

地域包括支援センターみさと南(戸ヶ崎1-568-1)
南児童センター(戸ヶ崎2-654) 亀有信用金庫三郷支店(戸ヶ崎2-284)
亀有信用金庫三郷前谷支店(戸ヶ崎3-116-2)

【高州周辺】

亀有信用金庫高州支店(高州1-291-1)
CAFE TO HEN カフェトヘン(高州4-28-4)

講座 11月17日 傾聴講座申し込み受付中

助成 公益財団法人森村豊明会 助成事業援助・支援事業(申請締切12月14日)

ボランティア・市民活動情報

**ボランティア
みさと**

☆自由にお持ちください ☆毎月25日発行☆

平成29年(2017年)
11月号 No.187

バックナンバーPDFは
コチラから

ボランティアセンター
ホームページQRコード



つながる、広げる。寄りそう、支える。
ホラみさと

さまざまな場面でコミュニケーションを円滑にする傾聴講座の記事を掲載しています。大勢のお申し込みをお待ちしています! by ホラ太郎



★主な記事

- 2ページ【助成】助成事業援助・支援事業(公益財団法人森村豊明会)
- 3ページ【案内】養護盲老人ホームへ寄贈する使用済み切手や書き損じハガキの収集にご協力ください
- 4ページ【講座】生きるチカラをささえるお手伝い 傾聴講座 受講者募集



ボランティア・市民活動講座

生きるチカラをささえるお手伝い **傾聴講座**

“聞く”と“聴く”の違い 傾聴の基本姿勢 似て非なる“同感”と“共感”
3つの話しやすい雰囲気づくりなど 今年の講座内容から
昨年大変わかりやすいと好評だった講座です。相手の話をしっかり聴くコツを学び、ボランティア・市民活動にお役立てください(詳しくは4ページ)。

午前10時～午後3時
文化会館中会議室

けいちょう
傾聴とは?

相手の話を否定せずそのまま受け止めて聴く方法で、人間関係を円滑にするコミュニケーションの技法です。



お互いの話しを聴く演習



前回の様子



Misato City
Volunteer
Center

三郷市ボランティアセンター

TEL 048-953-4191 FAX 048-953-4192

〒341-0041

埼玉県三郷市花和田638-1

三郷市健康福祉会館5階(社会福祉協議会内)

web http://www.misato-syakyo.or.jp/vc/

mail mvc@misato-syakyo.or.jp

開所日時 月～金 午前8時30分～午後5時15分(祝日、年末年始除く)

webでも情報発信中
三郷市社協ホームページ
http://www.misato-syakyo.or.jp/
FB、ツイッターもフォローしてねっ!

ボラ太郎©MVC

公式facebookページ
三郷市社会福祉協議会

https://www.facebook.com/misatosyakyo

公式Twitter
@misatosyakyo



助成金

公益財団法人森村豊明会

助成事業援助・支援事業

福祉、医療、その他の公益事業を行う団体に対する援助(構造物、設備、機器など)支援(調査、研究、出版など)を行います。

対象団体

社会奉仕の精神と志に富み、公益性かつ実効性の高い事業を行う団体を対象とします(法人格不問)
原則、規約・役員・経理などの内部管理体制が整備されており、持続性のある非営利活動団体とします。
個人の場合は、当財団事務局へご相談ください。

対象事業

公衆衛生の向上を目的とする事業
児童又は青少年の健全な育成を目的とする事業
教育・スポーツなどを通じて国民の心身の健全な発達に寄与し、又は豊かな人間性の涵養を目的とする事業など

助成条件

選考により決定した助成対象に対し、助成金・奨学金を授与いたします。 **下記は対象外です。**
公益性のない事業、営利を目的とする事業
人件費、講師謝礼、管理費などの組織運営経費
すでに完了している事業
政治、宗教、思想などの目的に偏る団体、事業
用途を定めない協賛金など

応募締切(後期)

平成 29年 12月 14日(木) 必着

応募方法

申込書をダウンロードのうえ必要事項を入力し、下記 1.~7.の書類と併せて送付してください。

申込書の URL

<http://morimura-houmeikai.jp/recruitment/data/recruitment29.xls>

1. 定款、又は会則など
2. 役員名簿
3. 団体などの資料(申請者の概要がわかるもの)
4. 前年度(直近期)の事業報告書ならびに計算書類など
5. 今年度の事業計画書及び収支予算書
6. 申請事業実施計画
7. 申請事業の費用根拠書類(見積書、カタログ、図面など) 直接持参や、電子メール、ファックスでは受け付けません。ホームページの申込書記入例を必ずご参照ください。必要により事業所を訪問し、聞き取りや面談を行います。選考上必要な場合は、追加資料の提出をお願いします。

選考方法

当財団の選考委員会が選考を行い、理事会において審議のうえ決定します。
採否の結果は、申込者宛に文書にて通知します。
より多くの団体に助成するため、申請金額の一部を減額する場合があります。

決定時期

平成 30年 2月(前期は 9月)

助成金の交付

理事会での決定後、翌月を目途に交付します。

対象期間

平成 30年 3月から平成 31年 2月までに完了する事業

報告の義務

助成対象事業終了後、2ヶ月以内に報告書及び成果、写真などを必ずご提出いただきます。

事業成果の社会への還元

本財団が助成した事業については、その成果を広く社会に還元していただきます。

個人情報と情報公開

個人情報は、選考に際し選考委員などへ提供するほか、結果の連絡に利用します。
記入いただいた情報は、当該助成のみに使用します。
助成先として採用された団体につきましては、本財団の助成先情報として公開することをご了承ください。

留意事項

1団体 1件に限りです。
反社会的勢力や関係が認められる団体の申請は不可。
公益性の担保が確認できない場合は対象外となります。
採否の理由などのお問い合わせには応じかねます。
助成決定後、実施が困難な場合、大幅な内容変更、他の財団などの助成が決定した場合は必ずご連絡ください(助成の辞退又は返還をしていただく場合があります)
申請内容に虚偽の記載が判明した場合、助成決定を取消すことがありますので承知おきください。
提出された書類は返却しません。

問い合わせ・申請書類送付先

事前のご相談については随時受け付けていますので、下記事務局へご連絡ください。
〒105-8502 東京都港区虎ノ門 1-13-8
公益財団法人森村豊明会 事務局
【TEL】03-6268-8308
【FAX】03-3501-7322
【E-mail】zai_sec.06@morimura-houmeikai.jp

募集 使用済み切手や書き損じハガキを施設の充実に活用 養護盲老人ホームひとみ園(深谷市)

日本失明者協会(茂木理事長)は、県内唯一の盲老人ホームなどの事業を実施しており、財源確保のため不要となった切手やハガキによる支援を呼びかけています。
三郷市社協では、皆さまから寄せられたハガキや切手を同協会へ寄贈しています。



平成27年度は、使用済み切手7kg、書き損じ葉書119枚、未使用切手106枚を寄贈しました

同協会は、ハガキの売却と愛好家への使用済み切手(国内切手1kg800円、外国切手1kg1,000円)の販売益を、老朽化した施設の修繕や増改築の費用、熊谷市にオープンした視覚障がいを持つかたのグループホームの充実に活用しています。
三郷市社協に回収箱を設置していますので、不要となった書き損じハガキや使用済み切手がございましたら、ご協力ください。

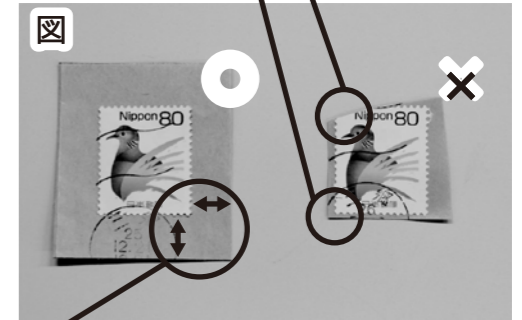
なお、切手を切り取る際は、余白を5mmから1mm残すようお願いいたします(右図参照)



養護盲老人ホームひとみ園の外観

社会福祉 日本失明者協会 深谷市人見1665-3
電話048-573-5222 FAX048-573-6633
養護盲老人ホームひとみ園(深谷市人見)
特別養護盲老人ホームむさし愛光園(同市大谷)

× 余白が5mm未満 × 切手が欠けている



切手の四方に5mmから1cm余白がある封筒からはがさず余白を残してください

切手整理ボランティア募集

毎月1~2回、午後1時30分から3時30分まで健康福祉会館5階ボランティアルームで切手を整理するボランティアのかたを募集しています。初めてでも参加できますので、興味のあるかたはお問い合わせください。

活動場所

三郷市花和田 638-1 健康福祉会館 5階ボランティアルーム

問い合わせ

三郷市社会福祉協議会地域福祉課 福祉推進係 【TEL】048-953-4191

持ち物

ハサミ



活動予定日	活動時間
11月 1日	午後1時30分~3時30分
11月 16日	午後1時30分~3時30分
12月 1日	午後1時30分~3時30分
12月 21日	午後1時30分~3時30分
1月 18日	午後1時30分~3時30分
2月 7日	午後1時30分~3時30分
2月 15日	午後1時30分~3時30分
3月 7日	午後1時30分~3時30分
3月 15日	午後1時30分~3時30分